

かまくら認知症安心プロジェクト

この事業は、かまくら認知症ネットワーク設立 15 周年事業として、2025 年度、2026 年度に継続して実施します。認知症当事者、家族、市民や専門職に、必要な知識や情報を提供し、誰もが自分らしく暮らせる町になることをプロジェクトの目的としています。

■Project1

認知症行方不明者の実態把握のためのアンケート調査の実施

目的:認知症行方不明者の減少へ向けた取り組みにつなげたい。

内容:市内介護関係者にアンケートの調査票を送付、過去 3 年以内に行方不明時の状況や発見時の状況、捜索に活用したツールの情報をQRコードからアンケートフォームに記入する方法で実施、3分程度で応えられる内容とします。市民、介護医療の専門職、大学関係者で検討会を設置して情報を整理し報告します。



■Project2

市民のための認知症講座の開催

目的:認知症の正しい理解を地域に広め、市民が支え合いながら暮らせる町にしたい。

内容:地域に出向いて講座を展開します。認知症の理解を深め、認知機能低下を改善する方法、本人や家族の気持ちを伝え、地域での支え合いにつなげてもらいます。認知症サポーター養成講座として実施します。



■Project3

若年性認知症の当事者家族相談会の開催

目的:若年性認知症の社会的課題を解決したい。

内容:65 歳未満で認知症を発症した人は、経済的困難、子育ての問題、ダブルケアの問題などを抱えやすい特徴があります。必要な情報の提供と安心できるサポートを行い、孤立を防ぎ、社会参加につながるよう助言を行います。



■Project4

認知症の行動心理症状(BPSD)の理由と背景を調べる勉強会の開催

目的:認知症の人の行動心理症状を軽減する方法を多職種で共有したい。

内容:医療介護の専門職を対象に対面で勉強会を実施します。勉強会の後半では困っている事例や改善事例をについて話し合い、症状の理由や背景を整理します。勉強会の成果を本にまとめ、中央法規出版より刊行予定。

会場:大船学習センターなど、日時は奇数月の第3木曜日 18:30~20:00
参加希者は右の QR コードよりお申し込みください。(定員15名・先着順)

勉強会の参加申し込み
フォームはこちら



■Project4

認知症の当事者が企画に参画する講演会(シンポジウム)の開催

目的:認知症の当事者の声を市民や医療介護の専門職に届けたい

内容:講演会の企画段階から認知症当事者が参加し、講演会のテーマを共に考え、当事者、市民、専門職による講演会・シンポジウムも開催し、こらからの地域のあり方を考えます。



当事者講演会の様子

■主催 一般社団法人かまくら認知症ネットワーク

■プロジェクトのお問い合わせはホームページのメールフォームから

または電話**0467-47-6685**(事務局稲田)までどうぞ！



ホームページ